

## 高松市立多肥小学校 体力向上プラン

### 【学校教育目標】

自ら考え 心豊かに とともに生きる子どもの育成

めざす子ども像 自分をみがく子 人とかかわる子 未来を拓く子

### 【本校の課題】

- 全学年、男女ともに新体力テストの結果がほぼすべての種目で全国平均を下回っている。
- 運動能力、運動習慣、運動に対する意欲に格差がある。

### 【現状】

現在、本校では学級増に伴って運動場に校舎が建ったこともあり、1人あたりの面積は約1.5平方メートル程度とかなり狭い。そのため、限られた時間、空間で、限られた運動や遊びしかできない状況に対応するための時間と空間の創出が大きな課題になっている。

教師の指導力にも差があるため、校内研修の機会をつくって指導力向上させることも課題である。

### 【取組み】

#### 多肥リンピックの実施

水泳、基礎体力、器械運動、ボール運動、なわとびなど時期によって、子どもが取り組む運動課題を設定し、休み時間や体育の授業の導入時に実施している。

他に「体育委員会に挑戦」と銘打って、朝の始業前の体育館を使って、体育委員会の児童が考えた運動遊びの時間を設けている。



#### クラスマッチの開催

運動会、水泳、球技、なわとびで年4回、3年生以上で行っている。運動能力の向上とクラスの団結力の高まりを図っている。



#### 朝のスポーツタイム

2月～3月の始業前の時間に運動場にスペースを設け、走の運動、ボール運動ができるようにする。体育館では持久力向上を図って、なわとびを長く跳ぶ練習をする場を作る。

教員が付いて指導・管理するとともに、ゲームや競争の要素を入れて楽しく学べる場になるよう工夫する。

### 【目標】

- 新体力テストにおいて、全学年、男女ともに全国平均を上回る種目を半分以上にする。(昨年度40%未満)
- 80%以上の児童が、運動に対して「好き」とか「得意」というように肯定的な意識を持てるようにする。
- 60%以上の児童が、週に3日以上、1日30分以上の運動をする習慣が身に付くようにする。